

2024.04.15現在

令和6年度 岡山大学次世代理系人材育成プログラム（予定） STEP2&2.5 全17講座

実施予定日	午前	午後	内容等（予定） 毎回、講師の方には「私はこうして研究者になりました」について語っていただきます	備考 会場については予定です（変更有）
6月29日（土）	岡山大学 本プログラム担当者（オリエンテーション） 広島県立大門高校生物部によるポスターセッション 大門高等学校 濱田先生と高校生	①岡山大学工学部 野上保之先生 D1 清水さん他（ドローン&プログラミング） テーマ調整中	午前：本取り組みについての説明 高校生物部による「チョウの研究発表」 午後：自動車型ドローンの構造&プログラミング 組み立てて持ち帰る	大学の食堂が使えます 自動車型ドローン実費3000円程度受講者負担（予定）
7月20日（土）	②岐阜医療科学大学 高代大樹先生 「鈴木-宮浦カップリング」ノーベル賞の化学反応をやってみよう！	③岡山大学惑星物質研究所 小林桂先生 「宇宙惑星物質科学の世界」	午前中：2010年にノーベル化学賞を受賞した北海道大学名誉教授 鈴木章先生が開発された「鈴木-宮浦カップリング」を体験していただきます。この反応は、ベンゼン環とベンゼン環をつなぐ反応で私たちの生活には欠かせない有機化合物の合成に使われています。 午後：惑星物質研究所での研究活動の紹介を含め、我々が取り組む宇宙惑星物質科学研究がどのような学問なのかを考えるきっかけを提供	大学の食堂が使えます
夏季休業中（計画中）	東洋大学が実施している「次世代理系人材育成プログラム」の受講生&スタッフとの交流 旅費のみ補助の予定 受講生、教員各5名程度を予定 場所 国立オリンピック記念青少年総合センターを予定			現在計画中で、来年度以降になる可能性もあり
8月21日（水）	④岡山大学 本プログラム担当者 「惑星物質研究所に関わるバス中クイズ」	⑤岡山大学惑星物質研究所 小林桂先生他 施設見学&研究者と懇談	バス中：惑星物質研究所の研究内容の予習 研究所：研究所実験設備見学と、SEMによるリュウグウ粒子リモート観察	弁当持参（現地集合も可） 〒682-0193 鳥取県東伯郡三朝町山田827
9月7日~8日	理科教育学会（滋賀大会） 龍谷大学 受講生の参加及びスタッフ参加について旅費の補助予定			
9月14日（土）	⑥ 岡山大学工学部 野上保之先生 D1 清水さん他 テーマ調整中	⑦ 岡山大学工学部 野上保之先生 D1 清水さん他 テーマ調整中	午前：自動車型ドローンプログラミング 午後：自動車型ドローン実走	大学の食堂が使えます
10月27日（日）	⑧筑波大学 阿部先生 救急救命医療 [Think different] 日本大学 野内先生 理科教育 「日本の理数教育の方向性」	⑨自然科学研究機構国立天文台 平松先生 「宇宙はどのような姿をしているのか」	午前：（阿部）人の想像は無限である。一方で、人は想像できるものにしかたれない。今見えている世界を違った角度から見てみよう。もしかしたら、次のものが創造できるかも知れない。（野内）学習指導要領改訂の背景や今後求められる人材などこれからの教育を考える上で大切なポイントを皆さんと考えたいと思います。 午後：私たちが住む宇宙は、138億年の歴史の中でどのように変化し、今どのような姿をしているのでしょうか。最先端の天文学観測で明らかにされた宇宙の姿を見てみましょう。	東山キャンパスで実施 弁当持参
11月10日（日）	⑩岡山大学 佐藤先生 「命の形成と再生」	⑪本プログラム担当者 ポスターセッションのデモ及び練習	午前：ニワトリ卵の観察と細胞観察。再生生物学の座学。 午後：3月のポスターセッションに向けて準備	大学の食堂が使えます
12月15日（日）	⑫お茶の水女子大学 植村先生 附属中学校 前川先生 「植物科学の面白さ～細胞の中から植物を理解する～」	⑬岡山大学清田先生 「観察と表現～観察の美術史と諸感覚を通して「見る」～」	午前：一見するとじっとその場において動かない植物ですが、環境を把握して動いています。植物の動的な運動を細胞の中から理解しましょう。私が植物科学の研究を始めた経緯から、植物細胞学の最前線まで、幅広くお話しします。また、植物が空に向かって伸びる仕組みについても、デモンストレーションを交え説明します。 午後：○（前半）ルネサンス以降の自然や人体への観察の考え方の変遷と、その考え方の変化に伴った医学教育への影響の歴史について概説します。 ○（後半）諸感覚を通して「見る」ことと表現との関係を体験的に学びます。	大学の食堂が使えます
12月21日&22日	12月までの取組について発表 希望生徒の中から若干名 本プログラムメンバーの教員引率（中学生の旅費補助あり） 受講生応募多数の場合は選考します			
1月11日（土） または 1月12日（日）	⑭ 受講生が希望する講師	⑮ 受講生が希望する講師	受講生の希望によって講師をお願いする予定です	東山ランチで実施 弁当持参
3月22日（土） または 3月23日（日）	⑯本プログラム担当者 1年間の取り組みを相互に情報交換 準備 ポスターセッション 1	⑰本プログラム担当者 1年間の取り組みを相互に情報交換 ポスターセッション 2 修了式	1年間の取組をお互いに情報共有します。 保護者の方も参加可能です。	東山キャンパスまたは津島キャンパス 東山キャンパスの場合は弁当持参

8月21日 岡山大学8：30出発（集合8：20） 岡山大学帰着17：30 17：40解散 大型バス

岡山大学惑星物質研究所
バスの中で当該研究内容にちなんだクイズで予習
現地の研究者が同行し、説明、案内、懇談（所要時間 約3時間30分）
鳥取県東伯郡三朝町山田827

※毎回講義・演習の内容に関する課題が出されます。
提出は講座後20日以内 ワード形式&PDF形式でメールで提出

研究者とともに課題研究を進めるステップ3も始まりです。
R5の修了生(3年生)はスタッフとして今年度以降も参加可能です

